

Lukas Geniušas Piano Recital

ルーカス・
ゲニューシャス
ピアノ・リサイタル

時を超えて響き合う詩情と情熱
手稿譜に宿るラフマニノフの魂を
現代に呼び覚ます

PROGRAM

シューベルト 即興曲集

Schubert: Impromptus

D935 第1番 へ短調

D935 No.1 in F minor

D899 第2番 変ホ長調

D899 No.2 in E-flat major

D899 第3番 変ト長調

D899 No.3 in G-flat major

D935 第4番 へ短調

D935 No.4 in F minor

シューベルト メヌエット

嬰ハ短調 D600

Schubert: Minuet

in C-sharp minor D600

ラフマニノフ ピアノ・ソナタ 第1番 ニ短調 op.28

オリジナル版／日本初演

Rachmaninoff:

Piano Sonata No.1 in D minor op.28

(Original Version / Japan Premiere)

2025

4/18

金

開演 19:00
(開場 18:30)

● 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

一般 ¥6,500 U30 ¥2,000 [全席指定・税込]

[主催] 朝日新聞社／浜離宮朝日ホール

チケット
一般発売

1/18
10:00～

モスクワ音楽院の名教師ヴェーラ・ゴルノスターエワの孫として、両親もピアニストという音楽一家で育った真のサラブレッド、ルーカス・ゲニューシャスが浜離宮朝日ホールに初登場。ショパン国際コンクール(2010年)、チャイコフスキー国際コンクール(2015年)で共に第2位に輝いた俊英は、バリ管弦楽団やフィラデルフィア管弦楽団との共演、世界的ソプラノ歌手 アスミク・グリゴリアンとのラフマニノフ歌曲集CDリリースなど、国際的に活躍の場を広げています。

今回の目玉は何と言っても、ラフマニノフの未出版手稿譜による「ピアノ・ソナタ第1番」(オリジナル版・日本初演)。1907年にドレスデンで作曲されたこの作品は、当時さほど評価されず、後に100小節以上が削除されました。しかしゲニューシャスは「このソナタ第1番はラフマニノフのピアノ独奏曲の中でも最高傑作の一つ。その圧倒的な力強さ、壮大さは、ピアノ協奏曲 第3番に匹敵する」と語ります。彼は、大幅にカットされる前のオリジナル版「ピアノ・ソナタ第1番」をスイス・ルツェルン湖畔のラフマニノフの別荘に残る作曲家愛用のスタインウェイで録音。2023年にリリースされたCDは国際的に高い評価を獲得しました。浜離宮朝日ホールでのリサイタルにおいても、血筋に宿る卓越したテクニックと豊かな表現力により、手稿譜に宿るラフマニノフの魂を現代に呼び覚ましてくれること間違いありません。前半には、シューベルト最晩年の傑作「4つの即興曲」からD899とD935を巧みに組み合わせた曲集と「メヌエット」を披露。儚くも美しい詩情豊かな世界を描きます。今回の来日における唯一のリサイタル。時を超えて響き合う“詩情”と“情熱”にあふれる特別な一夜にご期待ください。

ルーカス・ゲニューシャス [ピアノ] Lukas Geniušas, Piano

1990年モスクワで音楽一家に生まれる。とりわけモスクワ音楽院の教授だった祖母のゴルノスターエワからは大きな影響を受けた。2010年のショパン国際コンクールと2015年のチャイコフスキー国際コンクールで両方第2位に輝いたほか、主要コンクールで輝かしい成績を収めている。

これまでにブレトニョフ、スラットキン、デュトワ、ツヒエフ、サロネン、バヤーレらの指揮のもと、バリ管、フランス放送フィル、トゥールーズ・キャピトル国立管、フィラデルフィア管、トロント響、バーミンガム市響、ロシア・ナショナル管、N響などと共演。リサイタルでは、ロンドンのウィグモアホール、アムステルダムのコンサートヘボウ、パリのサル・ガヴォーなど世界の主要ホールに招かれているほか、ヴェルビエ、ラ・ロック・ダンテロン、ルール、ロッケンハウスなどの著名音楽祭にも出演している。室内楽では、ヴァイオリンのアイレン・ブリッテン、ピアノのアンナ・ゲニューシェネ、ソプラノのアスミク・グリゴリアンなどと共演を重ねている。

レバートリーは、ベートーヴェンのピアノ協奏曲はもとより、チャイコフスキー、ラフマニノフ、プロコフィエフらロシア人作曲家の作品のほか、ヒンデミットの「ルードウス・トナリス」を全曲弾きこなすなど、実に幅広い。

録音ではこれまでにベートーヴェン、ブラームス、ラフマニノフ(前奏曲全集)、ショパン(12の練習曲 op.10、op.25 / マズルカとピアノ・ソナタ第3番)の作品をリリース。2019年に発表したプロコフィエフのソナタ集はクラシカ誌のショック賞やディアパゾン・ドール年間最優秀賞を、2022年にグリゴリアンと組んだラフマニノフの歌曲集は、グラモフォン誌の歌手部門年間最優秀賞を受賞した。

最近のハイライトとして、ラフマニノフの未出版の手稿譜に基づくピアノ・ソナタ第1番の初演を各地で精力的に行っており、スイスのルツェルン湖畔に残るラフマニノフの別荘で、彼の60歳の記念にスタインウェイが贈ったピアノを使って初録音した同曲のディスクは大きな注目を集めている。

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)  <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>
イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> チケットぴあ <https://t.pia.jp/> **teket** <https://teket.jp/9987/42753>

※U30の取り扱いには朝日ホール・チケットセンター(電話・WEB)のみ。

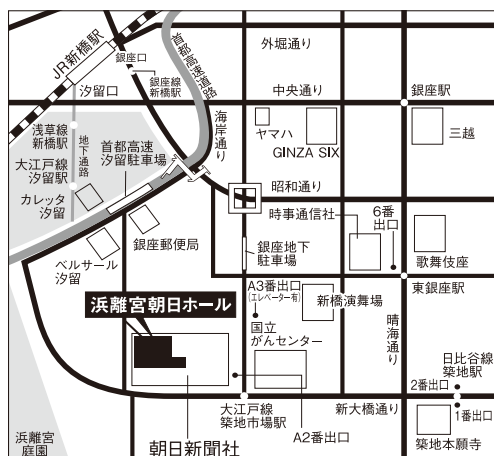
※U30は公演当日に満30歳以下である方が対象。入場口にてチケットと共に生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示ください。

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児サービスのお問合せ・お申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはございませんので予めご了承ください。

お問合せ

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮朝日ホール公式 



主催公演の最新情報を随時発信しますので、
ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@HamarikyūAH